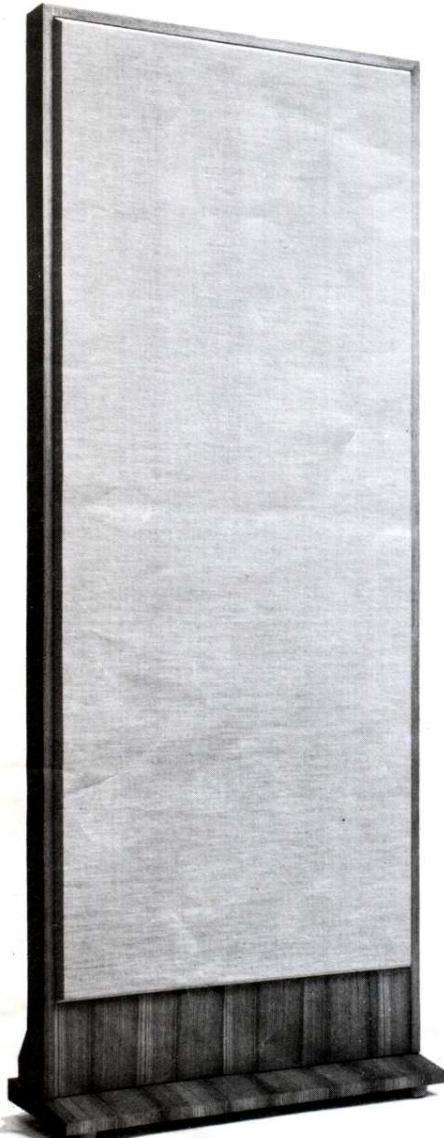


STAX electrostatic loudspeaker

ELS-8X (受注生産)
¥600,000

新製品

バッテリーバイアス方式
8X·BB
¥850,000



ELS-8X (ELS-8X·BB)

型 式	全音域ブッシュアルコンデンサー型
形 状	8.6cm厚 衝立型
入力インピーダンス	4Ω以上
再生周波数帯域	35~25,000Hz
最大入力	100W
出力音圧レベル	79dB(400Hz/2W/1m) [81dB(MAX.) (同)] 76dB(400Hz/2W/2m) [78dB(MAX.) (同)]
クロスオーバー周波数	300Hz
構 成 ウーファー	4
フルレンジ	2
トゥイーター	2
消費電力(成極電源)	3.5W [8X·BB はACバイアスの場合]
寸 法	1900(H)×770(W)×86(D) 脚部250(D)mm
重 量	53kg [バッテリーBox 7.7kg]

バッテリーバイアス方式

●オルガンのペダル低音から、鈴虫松虫の鳴き声にいたるまで、全音域をありのままに再現する衝立型コンデンサスピーカーシステム。スピーカーの概念に納りきれない常識破りのスピーカーといわれる、厚さがわずか9cmの衝立型スピーカーELS-8X。原理は歪率最少の静電型ブッシュアルコンデンサーとイヤースピーカーと全く同じです。内外の高級スピーカーシステムと比較して、振動系の質量およびその駆動方法が根本的に異っているので、音質を決定するカギ=過渡特性、直線性、および位相において決定的にすぐれているスピーカーです。ふつうのスピーカーが点音源であるのに対し、コンデンサー型スピーカーELSは面音源ですから、聴く位置が近くても喧噪にならず、離れても音がはやけることもなく、又、リスニング・ルームに避けることのできない周波数特性の山谷に、ほとんど影響されないのも、音出しに際して非常に優れた利点となります。ELS-8Xの使い方はうしろの壁から70cm位離すかななめにしパワーアンプの出力端子とスピーカーコードで接ぎ、8XならばACコードを壁のコンセントに8X·BBならばバッテリーバイアス・ボックスのコードを本体と接続するだけです。ELS-8X·BBは世界で初めてバイアス回路にバッテリーを用いたコンデンサスピーカーで、ACラインの種々のノイズから解放され、純粋な直流を振動膜に供給し続けます。その音の「静かさ」「低音域の充実感」は聴く人をとりこにする事でしょう。通常の使い方でバッテリーは約1年半の使用に耐えます。その他 ELS-8X,8X·BB 共通の改良点としては(1)バッフルボードを18mm厚から36mm厚へ。これにより、特に低音域の明瞭度が向上、音像が一段としっかり浮きたちました。(2)ディバイディングネットワーク(ローパスフィルター)の素子を大容量で高音質のものを低浮遊容量で使用し低音から高音までのびのびした音を楽しめる様になりました。(3)内部配線材及びシグナルトランジストをPC-OCC線とし音のにごりが更に減小しました。(4)各ユニットの機械強度が上がりました。(5)入力ターミナルには大型バインディングポストGBP-1を使用しいかなるスピーカーケーブルでも確実な接続が可能となっています。エレメント(発音ユニット)の構成はウーファ4枚フルレンジ2枚トゥイーター2枚の組み合わせとなっています。